

みなさん、さようなら (2012)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2013/01/26

公開情報 ファントム・フィルム

映倫 PG12

【キャッチコピー】

悟、12歳。

団地から一步も出ずに

生きると、きめた。

【解説】

「アヒルと鴨のコインロッカー」「ポテチ」の中村義洋監督&濱田岳主演コンビが久保寺健彦の同名小説を映画化した異色の青春ストーリー。12歳の春に突然“団地の中だけで生きていく”と宣言した主人公が団地の敷地内で謳歌する青春の行方を、団地という世相を反映したコミュニティの栄枯盛衰とともにほろ苦くも瑞々しいタッチで綴る。濱田岳が12歳から30歳までをノーメイクで演じきったことも話題に。共演は倉科カナ、大塚寧々。

1981年の春。その年、芙六小学校を卒業した107人は、全員団地暮らしだった。その中の一人、渡会悟は突然、“一生、団地の中だけで生きていく”と宣言して周囲を困惑させる。団地で友だちも恋もできるし、いろいろなお店が揃っているから就職だって問題ないという。そして中学に通わず、団地に閉じこもった生活を始める。勉強や体力づくりに努め、夜には団地の安全を守るために見回りも欠かさない、そんな規則正しい生活を続けていく。1度も出席することなく中学を卒業した後は、無事ケーキ屋に就職し、恋人もできる悟だったが…。

【クレジット】

監督 中村義洋

製作 林裕之

小西啓介

佐竹一美

宮路敬久

羽白勝

中西一雄

プロデューサー 宇田川寧

山口敏功

長坂淳子

原作 久保寺健彦

『みなさん、さようなら』（幻冬舎刊）

脚本 林民夫

中村義洋

撮影 小林元

美術 高橋泰代

編集 松竹利郎

音楽	安川午朗	
主題歌	エレファントカシマシ	『sweet memory』
照明	堀直之	
録音	西山徹	
スタイリスト	西留由起子	
ヘアメイク	酒井夢月	
スクリプター	小林加苗	
助監督	平林克理	
出演	濱田岳	渡会悟
	倉科カナ	緒方早紀
	永山絢斗	藺田憲明
	波瑠	松島有里
	ナオミ・オルテガ	マリア
	田中圭	堀田
	ベンガル	Bengaru 泰二郎
	大塚寧々	渡会日奈
	安藤玉恵	
	水木薫	
	山野海	
	志保	
	川村亮介	
	北本哲也	
	野口翔馬	
	西原信裕	
	チョロ松	
	林遼威	
	西山潤	
	川村悠椰	
	松林慎司	
	堀井茶渡	
	山川和俊	